



ちゅうりっぷ組 通信



R5-12-01

日中は日差しがあると暖かく感じますが、朝晩はめっきり冷え込み、冬を思わせる寒さを感じるようになりました。そんな寒さにも負けずにちゅうりっぷ組の子ども達はもうすぐある生活発表会に向けて、ごっこ遊びやダンスも楽しんでいます！1歳児さんは参加しませんが、みんなとかくれんぼをしたりダンスを踊ったりと一緒に楽しんでいます。「今日はかくれんぼしたよ！」とか「あわてんぼうのサンタクロースのダンスしたよ！」などお家でもきくと、子ども達は話をしてくれているのではないのでしょうか。

そこで、今回の通信ではちゅうりっぷ組の生活発表会での出し物のご紹介をしたいと思います！



ちゅうりっぷ組の演目「どうぶつたちのかくれんぼ」は子ども達が大好きな絵本「うずらちゃんのかくれんぼ」がはじまりでした。絵本の読み聞かせをしている時も、「もういいかい まあだだよ」のところになると、一緒に声をそろえて楽しく読んでいました。とてもかくれんぼに興味を持っていたので、「みんなでかくれんぼしてみる？」と話してみると、「きゃ〜！したい！」と大興奮。さっそく、保育室を使ってかくれんぼをしてみました。保育者が鬼役をして「もういいかい？」と声を掛けると、あちこちからクスクス笑い声が聞こえてきます。はじめのかくれんぼでは、みんなが固まって同じ場所に隠れて、鬼が近づいてくると我慢できなくなって「ここだよ！」とひょっこり顔出す子が続出でした。とても可愛いかくれんぼでしたよ。

保育室や遊戯室、お散歩で行った額見神社の境内でもかくれんぼをして楽しく遊びました。先日、近くの原っぱにお散歩に行ったときには、「かくれんぼしようよ！！」と子ども達から声があがるほど、今はかくれんぼに夢中です。



そこで、とても楽しんでいるかくれんぼを演目にしようと考え、子ども達にも聞いてみることにしました。「お家の人に（発表会で）かくれんぼしているところをみてもらおうか？」すると、「いいよ〜！」と楽しそうな笑顔が見られました。運動会では色々な動物になりきって親子競技を楽しんでいました。そこで、一人ひとり好きな動物になりきってかくれんぼごっこを楽しむことにし、ちゅうりっぷ組の演目が決まりました。

キノコの色はどうしよう？

演目が決まって、かくれんぼの話をしていると、「キノコ作りたい！！」と伝えてくれた子どもがいました。そこで、絵本を広げて、「このキノコを作ろうか」と話すと、「する！する！」の大合唱！みんなでキノコ作りをすることになりました。

その後、キノコの色も一緒に考えようと話し合いをすることにしました。「キノコの色は何色にする？」をテーマに子ども達と相談してみると、思い思いに塗りたい色を伝えてくれました。

赤がいい！

ピンク！

子ども達と相談して、キノコは赤色とピンク色に決まりました。絵本とにらめっこしながら、「ここに赤したい」や「このキノコ、ピンクにする」と大張り切りです。色塗りに興味のある子ども達が集まって、赤やピンクに元気いっぱい塗りました。

クリスマスももうすぐ・・・
子ども達と一緒に作り上げるちゅうりっぷ組の「どうぶつたちのかくれんぼ」。
元気いっぱい、可愛さ爆発です！
生活発表会どうぞお楽しみに！！



おねがい

園庭ズックを入れる袋は繰り返し使いますので、しっかりしたビニール袋などに大きく記名して下さいね。